

(別表) 熊本市が発注する土木工事及び委託業務で利用可能な情報共有システムについて

令和 3 年 (2021 年) 3 月 8 日

令和 4 年 (2022 年) 5 月 24 日 追記

令和 5 年 (2023 年) 12 月 7 日 追記

令和 6 年 (2024 年) 10 月 17 日 追記

熊本市 総務局 契約監理部 技術管理課

以下の情報共有システム提供者のシステムについて、利用可能とします。

- 情報共有システム RevSIGN (株式会社 建設システム)

<https://www.kentem.jp/product-service/revsign/>

- 電納 ASPer (株式会社 建設総合サービス)

http://www.wingbeat.net/cals_ec/asp.html

- 現場クラウド One (株式会社 現場サポート)

<https://gcloud.genbasupport.com/>

- 工事監理官 (日本電気 株式会社)

<http://www.kumamoto.calsasp.jp/>

情報共有システム提供者に求める機能は以下のとおりです。

1. 国土交通省のホームページに掲載されている「情報共有システム提供者における機能要件」に対応した情報共有システム提供者のシステムであること。

http://www.cals-ed.go.jp/jouhoukyouyuu_taiou/

2. 熊本市土木工事及び委託業務で指定する工事帳票及び帳票に対応していること。

https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=21058&class_set_id=2&class_id=146

3. 熊本市電子納品ガイドライン (土木) に規定する適用要領・基準に対応した書類等出力・保管支援機能を有すること。

https://www.city.kumamoto.jp/HpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=2788&class_set